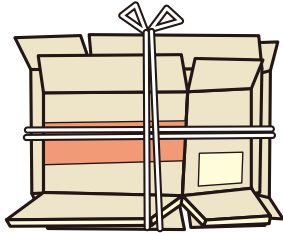


品目

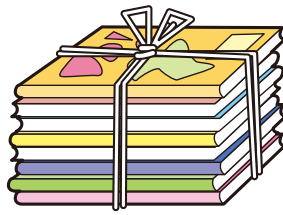
おもなものと出し方 (ステーション回収)

ダンボール・雑誌 (月2回)

○シール、プラスチックフィルム、金属などの紙以外の部分は取り除いてください。



ダンボール



雑誌・本

十字にしぼるか紙袋に入れて出してください。



お菓子や食品の紙箱、包装紙、メモ用紙、ハガキ、封筒、ティッシュの空き箱、チラシ・パンフレット類など

※下記のダンボール・雑誌として出せないものは「普通ごみ」に出します。

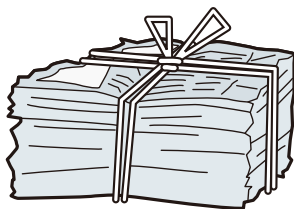
- 表面につやのある紙で、やぶったときにビニールのコーティングが残る紙  
例: 販売している紙袋や高価そうな紙袋に見られます。やぶりにくい紙は要注意!
- 食品や洗剤が直接ふれている紙 例: 洗濯用洗剤の箱や宅配ピザの箱など
- 金、銀加工されている紙 例: 金、銀が貼りついたような紙袋や、たばこやガムなどの銀紙
- 引っかくと黒い線がつく紙 例: 感熱紙のレシートやファックス用紙
- 防水加工紙 例: 水で濡らしても水を吸わない紙
- 紙コップ
- 油紙
- 写真

これらが混ざると他の紙までリサイクルできなくなります。

注

ステーション以外の場所に出されても収集しません。

古布・新聞 (月1回)



新聞・広告



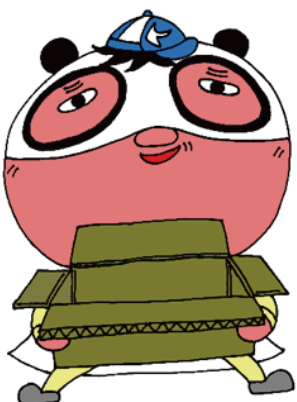
古着・古布 (透明袋でも可)

※下記の古着・古布資源として出せないものは「普通ごみ」に出します。

- 汚れたものやしみのあるもの
- 小物類 (手袋、帽子、靴下等)、ぬいぐるみ
- 足拭きマット、座布団、まくら、布団類 (シーツは可)、カーテン



集団回収をはじめませんか!



○集団回収とは、市が実施している資源物回収とは別に、市内の住民団体が自主的に新聞・ダンボール・雑誌・古布・アルミ缶・紙パックを集め、市が指定する古紙回収業者に引き渡す活動のことです。

○集団回収のメリット

1. 家庭から出るごみが減ります。
2. 資源物が効率よく集まります。
3. リサイクル意識が高まり、地域のコミュニケーションが深まります。

○集団回収の実施団体に対して市は協力金を交付し活動を支援しています。多くの自治会やこども会などで集団回収が実施されています。

※集団回収日や場所は、団体が独自に決めています。